

平成 26 年度 研究計画書

Research Plan FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア第Ⅱ講座 准教授
氏名 Name	宮脇聡史
専門分野 Academic Field	地域研究・社会学・東洋史

平成 26 年度 研究計画 Research Plan FY2014

主たる研究テーマ Principal Research Subject	フィリピンの歴史解釈とカトリック教会の政治社会関与				
研究計画 Research Plan	<p>今年度は五つのテーマを並行して進める予定である。</p> <p>ひとつは 1986 年 2 月のフィリピン民主化政変でのキリスト教会の位置づけを資料分析により解明することである。2016 年の 30 周年までのプロジェクトで、これまでの政変に関する既存研究の収集と分析を踏まえ、問題の所在の明確化し論考にまとめた上で調査のさらなる厳密化に努める。</p> <p>第 2 にフィリピン教会史の全体像の解明である。既存研究の整理、基本的な論争、全体像の明確化の作業を進めており、引き続き研究発表と予備的論考の執筆を行う。フィリピン史解釈の東南アジア史、東洋史、世界史における再定位を視野に、長期的な研究課題と考えている。これは 2021 年フィリピン宣教 500 年に向けたプロジェクトと考えており、上記の通りこちらをより中心的に今後研究を進める。</p> <p>第 3 に、現代フィリピン・カトリック司教協議会の司牧声明の分析を継続して行う。</p> <p>第 4 に、博士論文の出版を目指し、本格的な改訂を行う。</p> <p>第 5 に、昨年来の災害と教会に関する資料的な研究を進める。</p>				
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	宗教社会学	アジア現代史	キリスト教学	比較政治学	フィリピン研究
キーワード Keywords	フィリピン	キリスト教	市民社会	公共宗教	多数派